

こまえ



公民館 だより

第 **36** 号
2015
(平成 27年)
11 / 15

発行 狛江市公民館

■ 西河原公民館

〒201-0013 狛江市元和泉2-35-1
TEL/03-3480-3201
FAX/03-3480-3203
E-mail nishikou@city.komae.lg.jp

■ 中央公民館

〒201-8585 狛江市和泉本町1-1-5
TEL/03-3488-4411
FAX/03-3480-3341
E-mail chukou@city.komae.lg.jp



2015年 文化のつどい
第28回KAPPA合同公演を観よう!
KAPPAって?
公民館は1980年(昭和55年)から毎年、創造の主体を作るといふ観点から「人形劇教室」を開催しました。その講座終了後に多数の人形劇サークルが誕生しました。そこで、劇団同士の横のつながり・情報交換の場として出来たのがKAPPA(狛江アマチュア人形劇連絡会)です。昨年までは4つの人形劇団でしたが、今年から3つとなりました。複数の人形劇の団体が毎年一緒に公演



しているのは、全国的にも珍しいそうです。

KAPPA合同公演は、自主化したアマチュア人形劇団の活動を支援するとともに、市民に身近な場所での人形劇という文化に親しむ機会として、今年で28回目となります!

【人形劇団 ポップ】

私たち5人のメンバーは、「どんな人形を作り、どんな動きをしたら子どもたちに楽しんでもらえるかな」と相談しながら、KAPPAの公演に向けて準備し、練習をします。劇の中で人形たちと一緒に子どもたちにも歌を口ずさんでいただけたら嬉しいです。

【人形劇サークル スープ】

「人形劇楽しい?」と問われたら「すごく大変」と笑って応える。準備と練習には手が抜けない。厳しい練習にメンバーは苦笑い。それでも30年続くのは心地良い場所なのだろうと思いたい。もちろん、こどもの笑顔が一番の達成感ですがね。

【人形劇サークル ぶんぶん】

こんにちは、ぶんぶんです。お姉さん、お母さんのグループがいつの間にか、おばさんとおばあさんのグループになってしまいました。地域のこども達に絵本の楽しさや人形劇の面白さを伝えたいと頑張っています。どうぞお楽しみに。

12月6日(日)開場10時15分、開演10時30分
にんぎょうげき 中央公民館 ホール

- | | |
|--------------|-----------------------------|
| 人形劇団 ポップ | 1. 大型絵本「やさいのおなか」 |
| 人形劇サークル ぶんぶん | 2. 人形劇「だいこんさん、にんじんさん、ごぼうさん」 |
| 人形劇サークル スープ | 3. 人形劇「三びきのこぶたのちよっとちがったはなし」 |
| | 4. ボードビル「3曲」 |
| | 5. 人形劇「おてらのつねこさん」 |

【入場無料・入場整理券の配布】11月27日(金)午前9時から中央公民館窓口にて配布します。(定員200人まで) ※くつ袋、座布団をお持ちください。

第19回西河原クリスマスコンサート

市民の音楽団体による
ファミリーコンサート



12月12日(土)

午後2時~4時

(開場:午後1時30分)

西河原公民館
3階多目的ホール

入場無料(定員200人)



【出演】

- ・チェリーベル(ハンドベル)
- ・Coccolare(合唱)
- ・THE BROCK BANK(バンド)
- ・イズミスイングオーケストラ(ビッグバンドジャズ)
- ・狛江フィルハーモニー管弦楽団(管弦楽 ※合同演奏曲のみ参加)



ご案内

11月18日(水)午前9時から西河原公民館及び中央公民館窓口で入場整理券を配布します。入場整理券をお持ちでないと入場できません。

皆さん素晴らしかったです。
子どものための企画もあり、
ありがとうございました。

毎年家族で来ています。
楽しいコンサート
ありがとうございました。
来年も楽しみにしています。

楽しく素敵なひとときを
過ごせました。
ありがとうございました。

さすが狛江!音楽に感動!

**昨年度参観者の声
アンケートより**

狛江で楽しく暮らしてほしい!日本語教室はこんなところ!

初めて日本語に接する人から20年近く狛江在住の方、就労や永住目的で来日した方、年齢も小学生から年配者まで幅広い方が参加しています。

現在、生徒は約50人、運営するボランティアは学生から年配者まで22人です。



開催日

毎週土曜日 午後7時~9時20分
西河原公民館で活動しています。

日本語教室は

市内に住む中国残留邦人の生活支援を行ったことが活動の始まりです。支援の1つであった日本語学習が、運営をボランティアに委託する公民館の事業になり今日に引継がれています。学習は、レベルに応じ、「みんなの日本語」「大地」等を使用しています。その他「日本語能力試験の受験」、「漢字学習」など希望に合わせて行っています。また館外学習で日本文化の勉強を行います。

どなたでも、いつでも、無料で参加できます。

親切に教えてもらい
わかりやすい
(男性20代 ベトナム
社会主義共和国)

自習では出来な
かった自分の弱点を
学べてよかった
(女性40代
フィリピン共和国)

日常や仕事での会話で
おかしな使い方を、
正しい使い方に指導して
もらい会話がうまくなった
(女性40代 中華人民共和国)

教室に来て日本人の
親切さがわかり学習に
来るのが楽しく
なった(女性20代
ベトナム社会主義
共和国)

ボランティア募集!

- ▼学習指導 日本語の指導(資格等の有無は問いません)
- ▼運営サポート 運営諸業務や学習日の指導者サポート
- ▼幼児見守り 学習中の親に代わり幼児室で子どもを見守る
問い合わせは 西河原公民館へ



わくわく宿泊キャンプ!



■ 宿泊キャンプ第1回

7月27日(月)28日(火)奥多摩水根沢キャンプ場

参加者:子ども16人 スタッフ4人 宿泊:ドームテント(5張)

火起こし実習・テント張り・ナイトハイク

1日目は順調に進みましたが、2日目の朝から雨になり、急ぎよバンガローに避難。バンガローの中で朝食と昼食を食べました。



■ 宿泊キャンプ第2回

8月20日(木)21日(金)秋川溪谷あきる野キャンプ場

参加者:子ども19人 スタッフ5人 宿泊:バンガロー(雨天のため)

火起こし実習・レクリエーション・キャンプファイヤー

初日から雨になりテントが張れずバンガローでレクリエーション。

夕食作りは、流しそうめんと天ぷらで大変盛り上がりました。



講座担当者より

今、多くの子ども達の生活はおとな以上に忙しいです(土日習い事など)。そんな子ども達にとって、発散の場、異年齢の交流の場となっています。活動を通して、学校や地域でもリーダーとして活躍できれば、と思っています。

「野外サークル」はジュニアリーダー講習会としてスタートして約43年の歴史です。現在は小学4年生から中学3年生までの子ども達を対象に、毎月1回、日曜日に、野外でのレクリエーションを中心に活動しています。今年度は、29人(中学生3人・小学生26人)のメンバーです。夏はキャンプを2回、秋はアイススケート、冬は野外クリスマス会や餅つきなど多彩な活動を展開しています。

(参加した子ども達の感想)

行く前はとてもドキドキしました。理由は、キャンプは初めてだし、家族とはなれて泊まるのが久しぶりだったからです。キャンプで楽しかったのは、流しそうめんと、料理とねぶくろでねたことです。流しそうめんは初めてで、とてもおいしく。時々果物が落ちてくるのも楽しみでした。料理は、そうめんやおにぎりを作りました。ねぶくろは、ワクワクして、でもぐっすりねむれました。楽しいキャンプをありがとうございました。(小4 まるともみ)

4年生から野外サークルに参加していて、今回で6回目のキャンプでした。キャンプの中で、一番難しいと思っているのが火起こしで、うまくつくのか心配でしたが、OBのお兄さんが、教えてくれたおかげで、うまくつきました。自分たちで作ったご飯は美味しかったです。夜にやったキャンプファイヤーでやった歌やレクが面白かったです。星を見るのが楽しみでしたが曇っていて見れなかったので残念でした。(小6 いずみ あきと)



狛江市公式フェイスブック

公民館がフェイスブックを始めました!こちらが私の担当です。狛江市公式フェイスブックの中で、事業の案内や報告、日々の徒然などを発信します。今後は、公民館利用者の皆様からの写真やお知らせなども、募集していこうと考えています。随時更新していきますので、楽しんでください。

中央公民館



谷口愛実

わたしが担当です
昨年10月に西河原公民館に着任し、今年4月から中央公民館に異動してきました。私の担当は公民館の広報関係と子ども向けの人形劇「KAPA合同公演」です。
楽しい人形劇なので、お子さんやお孫さんとぜひ観に来てください!

事業のお知らせ

募集!

チャレンジ青年学級

学級生募集

【活動日】原則として毎月
第1・3日曜日の
午前10時～午後4時
【会場】主に西河原公民館
(和泉小体育館で
軽スポーツ活動あり)
【対象】市内在住・在勤の義務教育
修了の障がいのある青年
男女。通級可能で団体活動
のできる方。

軽スポーツ・音楽(ガチャ
ガチャバンド)・クラフト。
夏はキャンプ、冬はクリスマス
会・スキー等の季節の行事や、
市民まつり・ボランティアの
つどいイベントと西河原への
ガチャガチャバンドでの
出演もあります。
見学もお気軽にお越しください。

おはなし会

【日時】毎週木曜日
午後3時45分～
4時30分
【会場】西河原公民館幼児室
※事前申込み不要。
入退室自由ですので
お気軽にお越しください。

子ども達に本の楽しさを知ってもらうとともに、絵本だけでなくおはなしや折り紙、工作など毎週異なる3つのプログラムを用意し、多くの子ども達が参加できるように各回テーマを変えて開催しています。

こまえ市民大学

各回とも土曜日の午後2時から、中央公民館で開催。
多彩な講座を企画しています。詳細は「広報こまえ」
(1日、15日発行)や市内の掲示板でお知らせします。

1月16日	「沖縄舞踊と芸能の話」 琉球舞踊家 宇夫方路さん
1月23日	「新春寄席と伊勢詣の話」 三遊亭栄楽さん(真打)、三遊亭栄満さん(前座)
2月20日	「神仏分離令と廃仏棄釈」 泉龍寺東堂 菅原昭英さん
3月19日	「朝鮮通信使と日韓交流」 放送大学教授 吉田光男さん

- いべんと西河原実行委員会
- 中央公民館のつどい実行委員会

2・3月の開催に向け、実行委員会がスタートしました。

今年度の利用者懇談会での

ご意見を踏まえて

次の利用ができるようになりました。

- 印刷機・紙折り機の夜間使用ができます。
- 中央公民館の団体活動室を夜間も開放します。
- 夜間の当日利用の部屋の変更ができます。

※いずれも利用するためのルールがあります。詳細は各館にお問い合わせください。

公運審だよ!

「市民力を活かした

公民館運営、事業の設定」

東京都公民館連絡協議会研修

9月26日 中央公民館ホールにて

各市とも財政難、体制(人員、予算等)の縮小、利用者の高齢化などがあり、悩みを抱えています。それを何とかしようと工夫している事例から学び合おうとの企画でした。

●3市の取り組みから

小金井市では、長年「企画実行委員制度」や「市民がつくる自主講座」が公民館の活動を支えてきている。しかし、ここでも参加者の固定化や高齢化が課題となっている。

国立市では、「未来夜話」と称して公民館を多彩な人たちがつながり、アイデアと行動を育む場としている。多世代の人が参加しやすいよう雰囲気や内容を工夫して、具体的な市民活動につながる例も生まれている。

町田市では、「市民企画講座」で公募から毎年5団体を選び運営費支援をしている。応募倍率は3倍位あり、落選した企画も救っていききたい。生涯学習センターまつりは、団体相互の交流や来場者の新たなきっかけにつなげていくことが課題である。

●公民館のめざす方向について

神代浩さん

文部科学省 元・社会教育課長

神代氏は、社会環境が厳しい中で、人びとがつながり、ともに考え支え合う事例を3つ紹介され、公民館がめざすべき方向を提示されました。

① 貧困や失業、いじめ、介護など切実な問題について、図書館が調べ考える資料と場、その方法を提示している例から、社会教育の出番を意識した。

② 東日本大震災の時、公民館が想定外の状況の中で避難の拠点となり、またボランティアなど支援の拠点となった。復旧・復興をめざす中で、博物館・美術館、図書館、文書館、公民館を救おう、横になろうという動きが起こり、公共としての機能の一部を担っている。

③ ESD(持続可能な社会をつくるための教育)についての国際会議が昨年、日本(岡山市)で開催された。地域でその発展の過程に当事者として参加する自信がもてるように、公民館の果たす役割が認識された。

公民館には社会教育機関として、まちづくりや市民と地域の課題解決につながる活動の場としての機能が求められています。少子・高齢化の中において、各地で悩みを抱えながら活動しています。それぞれ工夫を凝らした取り組みを交流・参考としながら、地域に根を張った活動をしていきたいものです。

公民館運営審議会委員長(日向正文)